

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	建築土木科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、全国屈指の長い歴史と伝統を持つ夜間定時制工業高校です。
「働きながら学ぶ」強い意志と信念、「不撓不屈(ふとうふくつ)」の精神(強い意志をもってどんな困難にもくじけないこと。本校生が伝統とする合言葉です。)を養うとともに、知・徳・体の調和のとれた成長を促し、実践的職業能力と勤労観を育成するという教育目標のもと、日々の教育活動に取り組んでおります。
本学科では、ものづくりに興味関心をもたせ、学科に関する基礎的な知識と技術・技能を習得し、基本的生活習慣を確立させるとともに学習意欲を高め、勤労意欲や安全教育の充実を図ることを目標としております。
建築土木に興味・関心があり、将来、ものづくりを通して社会に貢献しようと考え、意欲的な高校生活を送る意思をもっていることを自己アピールできる者、かつ、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基礎学力が身に付いている生徒
- 2 基本的生活習慣が身に付いている生徒
- 3 他を思いやり尊重することができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科		面接
共 通 選 抜	4人 (募集定員の10%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 意欲 (3) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜	36人 (募集定員の90%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.5倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 445点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)を用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 395点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、全国屈指の長い歴史と伝統を持つ夜間定時制工業高校です。
「働きながら学ぶ」強い意志と信念、「不撓不屈(ふとうふくつ)」の精神(強い意志をもってどんな困難にもくじけないこと。本校生が伝統とする合言葉です。)を養うとともに、知・徳・体の調和のとれた成長を促し、実践的職業能力と勤労観を育成するという教育目標のもと、日々の教育活動に取り組んでおります。
本学科では、ものづくりに興味関心をもたせ、学科に関する基礎的な知識と技術・技能を習得し、基本的生活習慣を確立させるとともに学習意欲を高め、勤労意欲や安全教育の充実を図ることを目標としております。
機械に興味・関心があり、将来、ものづくりを通して社会に貢献しようと考え、意欲的な高校生活を送る意思をもっていることを自己アピールできる者、かつ、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基礎学力が身に付いている生徒
- 2 基本的生活習慣が身に付いている生徒
- 3 他を思いやり尊重することができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	建築土木科		面接
共 通 選 抜	4人 (募集定員の10%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 意欲 (3) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜	36人 (募集定員の90%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.5倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 445点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)を用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 395点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ